

## 看護学課題研究 ( 公衆衛生看護学 )

[研究] 2年 選択 180時間 6単位

《担当者名》佐藤美由紀[sato\_m@hoku-iryo-u.ac.jp]

### 【概要】

地域看護学演習 で作成した研究計画書に基づき、倫理審査書類の作成、データ収集、分析、考察を行い、一連の研究プロセスを踏むことによって、地域の健康課題の改善、解決に向けた保健活動、施策提言のできるエビデンスとなり得る研究を遂行する基礎的な能力を養う。

### 【学修目標】

1. 地域看護学演習 で作成した研究計画書に基づき、倫理審査に必要な書類を作成することができる。
2. 研究計画に沿って、データ収集・分析・結果の考察をすすめることができる。
3. 研究論文として形式が音載った科学的論文を作成することができる。
4. 研究成果をわかりやすく発表し、質疑に適切に回答することができる。

### 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	【研究課題の範囲】	公衆衛生看護学の研究においては、以下の課題が想定される。 個人・家族・集団・地域全体の健康増進、疾病予防、QOL向上に関する課題 公衆衛生看護技術の向上・開発に関する課題 保健事業・公衆衛生看護活動の企画・実施・評価に関する課題 健康危機（災害・感染症パンデミック等）における公衆衛生看護活動に関する課題 地域包括ケア、多職種連携に関する課題 保健師能力の向上・開発に関する課題	佐藤
	【スケジュール】	4月 倫理審査書類の作成・提出 5月 データ収集準備 6-7月 データ収集 8-9月 データ分析と結果・考察 10-11月 論文執筆 12月 論文提出	佐藤

### 【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

### 【評価方法】

研究の準備、取組み姿勢（30%）、最終審査試験の評点（70%）

### 【学修の準備】

研究を進めるために、自己の課題に主体的に取り組み、学修を進めること。

### 【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。